目　次

はじめに――福祉サービスの質をどのように捉え，どう評価すべきか

第Ⅰ部　福祉サービスの質と評価のあり方をめぐって

第1章　福祉サービスの質と評価指標 …… 3
――質を測る評価指標のあり方――

第1節　福祉サービスの質を上げるために…… 4
第2節　福祉サービスの質：ドナベディアン・モデルをめぐって…… 5
第3節　「サービスの質」の指標をめぐって…… 6
第4節　ケント大学の ASCOT…… 8
第5節　アウトカム指標を求めて…… 9
第6節　まだまだ不十分なアウトカム指標の検討……12

第2章　福祉サービスの評価システム …… 15
――国際比較と日本の位置・課題――

第1節　サービス支出の国際比較……16
第2節　福祉サービス評価システムの国際比較……17
第3節　日本の福祉サービス評価システムを取り巻く環境の変化……20

第3章　福祉サービス評価の必要性 …… 26
——イギリス評価の歴史から日本の評価レジームを問い直す——
第1節　日本における福祉の市場化と評価……27
第2節　イギリスにおける評価導入の背景と評価の性格……28
第3節　福祉サービスの「評価」はどのように具体化されたのか……31
第4節　福祉実践の視点から……34
第5節　市場化された福祉をどう支えるか：評価の再定義……36

第4章　日本の福祉サービス評価 …… 38
——「瀕死」「存亡の危機」にある第三者評価事業——
第1節　第三者評価事業導入の背景……38
第2節　第三者評価事業における国と地方の役割……40
第3節　第三者評価事業の課題……40
第4節　インタビュー調査からみる第三者評価事業の可能性……43
第5節　第三者評価事業が推進されるために必要なこと……46

第5章　第三者評価情報の利用者・事業者にとっての意味 …… 51
——第三者評価の本来的意味とは——
第1節　利用者・事業者観点から第三者評価の意味を検証する……51
第2節　第三者評価の情報は利用者にどれだけ知られているのか……52
第3節　事業者にとって第三者評価はどのような意味があるのか……56
第4節　考察：第三者評価の本来的な意味とは……58

第 6 章　第三者評価の意義と福祉実践における発展の可能性 …… 62
——京都府における第三者評価の取り組みを事例として——

第 1 節　いくつかの問題を抱える第三者評価……63

第 2 節　第三者評価制度の成立と全国的課題……63

第 3 節　京都府における第三者評価の展開と対話型実践……65

第 4 節　第三者評価の意義，インセンティブのあり方，今後の課題
……66

第 5 節　第三者評価の発展可能性と制度運用の充実に向けた展望について……69

第Ⅱ部　福祉サービスの現状と課題——聞き取り調査をふまえて

第 7 章　高齢者福祉サービス …… 73
——現場が考える「良いサービス」と評価制度の乖離——

第 1 節　高齢者福祉サービスと評価システムの現況……74

第 2 節　高齢者福祉サービスの質と評価システムの現状と課題……77

第 3 節　サービスの質向上のためのサービス評価システムのあり方
……86

第 8 章　子ども家庭福祉サービス …… 88
——児童養護施設におけるケアの質と評価——

第 1 節　社会的養護に関する評価とは何か……88

第 2 節　児童養護施設における“ケアの質”を考える……92

第 3 節　ケアの評価に関する職員の捉え方……95

第４節　ケアの質向上のための方途……98

第９章　障害者福祉サービス …… 101
——「サービスの質」と「よい支援」のダブルスタンダード——

第１節　障害者福祉サービスと評価……101

第２節　インタビュー調査からみえてきたこと……103

第３節　支援における二重構造とギャップ……105

第４節　サービスの質・評価をめぐる論点と今後の展望……109

第Ⅲ部　福祉サービスの質を上げるために——既存マイクロ（個票）データの分析

第10章　高齢者福祉におけるドナベディアン仮説の検証 …… 115
——第三者評価および外部評価データを用いた分析——

第１節　特別養護老人ホーム……115

第２節　グループホーム……123

第11章　子ども家庭福祉におけるサービスの質 …… 132
——児童養護施設の第三者評価データを用いた分析——

第１節　子ども家庭福祉におけるサービスの質……133

第２節　児童養護施設の第三者評価とドナベディアン・モデル……134

第３節　児童養護施設の第三者評価の構成概念妥当性の検証……136

第４節　児童養護施設の第三者評価におけるドナベディアン・モデルの検証……137

第５節　児童養護施設の第三者評価の課題……145

第Ⅳ部　地域福祉の政策評価――地域福祉計画の意義と課題

第12章　広島県の３市からみる地域福祉計画の上位性 …… 149
――分野別計画との関連性に着目して――

第１節　地域福祉計画の位置づけ……150

第２節　「地域共生社会」を念頭においた地域福祉計画策定の課題……150

第３節　３市の事例研究からみる地域福祉計画の課題……152

第４節　地域福祉計画における上位性とアウトカム……153

第５節　地域福祉計画に何を求めて上位計画と位置づけられたのか
……157

第６節　地域福祉計画策定における上位性の課題……158

第13章　大阪府の３市からみる地域福祉計画の評価 …… 160
――「地域を動かす計画」に向けた課題――

第１節　３市の地域福祉計画にみる構造と課題……161

第２節　地域福祉の策定・評価をめぐる現場のジレンマ……163

第３節　地域福祉計画の実効性を高めるために検討すべき視点……165

第４節　「理念を語る計画」から「地域を動かす計画」へ……168

第14章　静岡県の３市からみる地域福祉計画の実態と課題 …… 170
――重層的支援体制整備事業は地域福祉を再編するか――

第１節　３市の基本情報と調査結果について……170

第２節　重層的支援体制整備を通じた地域福祉機能の深化：K 町の事例

……175
第3節　重層的支援体制整備事業の取り組みから見出せる地域福祉の方向性……177

第15章　地域における学習支援の政策評価 …… 182
——子どもの学習・生活支援事業における支援実践の分析——
第1節　子どもの貧困対策における学習支援……182
第2節　子どもの学習・生活支援事業における評価指標の現状……184
第3節　生活支援の実践内容からみるアウトプット指標……185
第4節　事業評価におけるアウトプット指標の構築……190
第5節　政策評価におけるアウトプット指標……192
第6節　政策の課題と今後について……192

おわりに……195
索　　引……201